

上山口小だより

かしこく・なかよく・たくましく

平成30(2018)年5月第2号

葉山町立上山口小学校

校長 富樫 俊夫

TEL 046-878-7529

運動会に向け、練習が始まりました。体育館や校庭から表現種目の音楽が聞こえてきます。子どもたちは、一つひとつの動きを確認しながら練習しています。高学年の「上山口小ソーラン」では、昨年も経験した6年生が5年生に動き方を指導している様子から、最上級生としての立派な姿が見られました。各学年全力で取り組みますので、運動会当日の子どもたちの姿を楽しみにしててください。

5月(後半)の予定

- 5月23日(水) 眼科検診
- 24日(木) 児童朝会(委員会紹介)
- 25日(金) レインボータイム(運動会たてわり種目練習) 1校時
安全と命について考える日
- 28日(月) 運動会係別活動(4~6年、応援団は全学年) 6校時
運動会リレー練習(4~6年) 1校時
- 29日(火) 運動会大玉送り練習(1~3年) 1校時
運動会全校練習・色別練習 5校時
- 30日(水) 運動会全校練習 2校時
運動会係別活動(4~6年、応援団は全学年) 6校時
- 31日(木) 運動会全校練習・色別練習 2校時
- 6月 1日(金) 運動会前日準備(4~6年) 5校時 ※1~3年は、給食後下校
- 2日(土) 運動会
- 3日(日) 運動会予備日
- 4日(月) 振替休業(2日または3日に運動会が実施できた場合)

※これ以外に各学年ブロックの練習があります。学年だより等でご確認ください。



6月の運動会の日程と昼食について

実施・延期について	運動会実施日	休みの日	昼食
6月2日(土)にできなかったとき	3日(日)実施	土・月休み	
2・3日も実施できないとき	4日(月)実施	土・日休み	4日(月)はお弁当
2・3・4日ともできないとき	5日(火)実施	土・日休み	月はお弁当で通常授業 5日運動会当日は給食

- 実施・延期が不確かな場合のみ、7:00頃、上山口小学校ネットでメール配信いたします。
- 晴天であっても、グラウンドの状況によっては、延期とする場合がございます。予めご了解いただきますよう、お願いいたします。
- 校庭でのくい打ち・ペグ打ちを制限しています。テント等の設置については、前年同様旧築山付近に制限します。
- 運動会での服装は、体育の時間と同じ体育着または白無地のTシャツとします。

学校教育目標

今年度の学校教育目標は、

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童を育てる
かしこく・なかよく・たくましく

とし、目指す児童の具体像として、次の3点、

- ・よく考え、進んで行動する子ども
- ・思いやりのある子ども
- ・健康で最後までやりぬく子ども



としました。また、重点目標として、次の2点を掲げました。

- ・ **かかわり合いを通して「人を思う心」の育成を目指す**
- ・ **「すべての児童」が充足感を得られる授業を目指し、そのための授業力の向上に努める**

お示した限りでは、昨年度と表現は変わっていませんが、「かしこく」に代表される「知育」では、2020年4月から実施される新学習指導要領を意識して、上山口小学校の教育活動にあたっていきたいと考えています。今年の上山口小PTA総会でもお話させていただきましたが、AIをはじめとする情報環境の進歩から、推測は難しいのですが、今の上山口小学校の子どもたちが大人になった時の社会状況を考え、これからの時代を生きるために必要な資質・能力を育むことが求められています。その一つだけ紹介すると、ある課題や問題があった時、何人かで討論し、よりよい解決策を導き出すことです。現段階でこれは、人間だからこそできることと考えられているからです。

学校の中では、授業でのグループ学習、たてわり活動などで物事を決める時、学級会でクラスのルールを決める時・・・様々な機会を学習活動に生かしていくことができます。

「なかよく」では、重点目標の1点目、「人を思う心」の育成です。ただ、これは、人とかかわりが大切であり、これから必要な資質・能力の基盤にもなっている事です。

一部を紹介いたしましたが、今後とも、保護者の皆様の学校教育活動へのご理解とご支援を、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

1年生を迎える会

5月10日(木)に、朝会から1校時にかけて、「1年生を迎える会」が開かれました。

最初に、2年生に手を引かれて1年生が入場。次に6年生がおんぶをして体育館を周回しました。いすに腰かけさせてもらった1年生は、その後各学年からプレゼントをもらったり、出し物を見せてもらったりしました。この迎える会は、たてわりグループを活用した行事です。事前に6年生が中心となり計画を考え、前日にたてわり集会をし、当日の会の進め方を話し合ったり、リハーサルをしたりしています。

当日だけでなく、準備から学習は始まっています。また、下級生とのかかわりを通して、上級生としての自覚の育成をしています。

